

健康・福祉ガイド

11月の子どもの健康診査

対象者には、個別に案内を送付しています。日程・持ち物などは、案内でご確認ください。

- 股関節検査 ●1歳誕生歯科健診
- 1歳6か月児健康診査
- 3歳児健康診査

※3歳6か月頃の子が対象
☎健康福祉課健康増進係 (☎25-5685)

育児相談 (要予約)

☎11月22日(金)午前9時半～11時
場 新津健康センター1階 母子保健室
☎11月1日(金)から健康福祉課 地域保健福祉担当 (☎25-5695)

フレイル予防教室 (要予約)

☎11月16日(土)午前10時～11時半
場 新津地区勤労青少年ホーム
☎先着20人
☎「口腔ケアで歯と口を健康に」をテーマに講話、簡単な運動実技
☎持ちやすい服装、運動靴、飲み物
☎健康福祉課地域保健福祉担当 (☎25-5695)

妊婦歯科健診 (要予約)

☎11月14日(木)午後1時～2時半
場 新津健康センター
☎母子健康手帳の交付を受けた妊婦
☎歯科健診、お口の個人相談
☎母子健康手帳、妊婦歯科健診受診票
☎11月12日(火)までに市ホームページ(右二次元コード)内予約サイトまたは健康福祉課 (☎25-5685)



離乳食講習会 (要予約)

【はじめての離乳食】※試食あり
☎11月27日(水)午後1時半～2時50分(受付は午後1時15分から)
☎生後5か月ごろの赤ちゃんの保育者・先着12人
場 新津健康センター3階
☎母子健康手帳、バスタオル(赤ちゃんをお連れの方)
☎10月23日(水)から市役所コールセンター (☎025-243-4894)

400ミリリットル献血にご協力を

日程	時間	会場
10/22(火)	午前10時～11時半	新潟地域振興局 新津庁舎

☎献血カードまたは献血手帳 ※初めて献血する人は身分証明書が必要
☎健康福祉課地域福祉担当 (☎25-5665)

お知らせ

新津健康センター お知らせ

- ①ハロウィンイベント
毎日先着20人に受付でお菓子をプレゼント!
☎10月29日(火)～31日(木)
- ②健康フェア
☎11月15日(金)午後1時半～3時10分
☎先着20人
- ③健康料理教室
☎11月28日(木)午前10時～午後0時半
☎先着30人 1,500円
☎エプロン、三角巾、飲み物、ふきん、台ふきん、ごみ袋
☎②③は前日正午までに同センター (☎22-2940)

デコ活

～くらしの中のエコロがけ～

新潟市が取り組むゼロカーボンシティとは? 私たちにできるライフスタイルとは? 環境について考えてみませんか。
☎11月7日(木)午後1時半～2時半
場 秋葉区役所6階 601会議室
☎先着40人
☎新潟市住みよい郷土推進協議会 秋葉区支部事務局 (☎25-5678)

美術講座 美術家たちと「食」

新津美術館の学芸員が日頃の研究を分かりやすくお話しする美術講座です。
☎10月26日(土)午後1時半～3時
場 新津美術館1階レクチャールーム
☎先着50人 ※申し込み不要 ※保育あり、10月23日(水)までに要申し込み
☎同館 (☎25-1300)

下水道への接続をお願いします

快適な生活空間・水質保全のために、下水道整備地域にお住まいの人は接続をお願いします。
☎西部地域下水道事務所 (☎025-370-6372)

ボランティアきっかけ作り講座

☎11月9日(土)午後1時半～3時半
場 新津地域交流センター 多目的ホール
☎ボランティア活動紹介、体験(紙芝居、絵と手紙、ハンドケア)
☎11月1日(金)までに秋葉区社会福祉協議会 (☎24-8345)

第6回 秋葉区自治協議会

☎10月29日(火)午後1時半から
場 秋葉区役所6階 601・602会議室
傍聴人数 先着10人 ※申し込み不要 ※保育:生後6か月～就学前児・先着3人、10月24日(木)までに要申し込み
☎地域総務課 (☎25-5672)

ふれあいサッカー教室 開催しました!

9月23日、南区の白根カルチャーセンターで、ふれあいサッカー教室が行われました。当日は、アルビレックス新潟の奥村仁選手と石山青空選手も参加し、秋葉区と南区から集まった80人以上の子どもたちとサッカーを楽しみました。

選手からドリブルのやり方を教わったり、一緒に試合を楽しんだり、子どもたちも選手も笑顔いっぱいでした。最後は貴重な質問コーナー。強いシュートの打ち方やドリブルがうまくなる方法などの質問に答えてもらいました。奥村選手からは「サッカーができるのはお父さんお母さんのおかげなので、感謝の気持ちを忘れずにサッカーをしてほしい」、石山選手からは「自分も新潟県出身でこの体育館も利用していました。みんなもいつかプロ選手になって、一緒にアルビでサッカーをしましょう」と子どもたちの心に届くメッセージをもらいました。選手に刺激を受けた子どもたちの未来が楽しみです。

阿賀小学校 日本伝統芸能狂言の楽しさを体験

9月19日、阿賀小学校で、リゅーとびあ狂言アウトリーチが行われました。これは、日本の伝統芸能である狂言の楽しさを子どもたちに体験してもらうため、リゅーとびあ(新潟市民芸術文化会館)が継続して開催しています。

この日は能楽師の大藏彌太郎さんから楽しく狂言について学びました。子どもたちは、狂言の足の動かし方であるすり足や、喜怒哀楽の感情表現を実際に体験し、初めは戸惑いながらも、大きな声でお手本を真似していました。さらに、教科書にある「柿山伏」などの狂言を目の前で観覧しました。参加した児童は「狂言は見たことはなかったけれど、動物の鳴き声の仕方や狂言の動きなどがおもしろかった」と感想を話してくれました。狂言のおもしろさに気付く、とても貴重な時間となりました。

講師:大藏彌太郎さん・吉田信海さん(ともに能楽師大藏流狂言方)、大藏章照さん

事故に遭わない、起こさない

夕暮れの早まりと行楽期が重なる秋は、交通事故が多発する時期です。ドライバーも歩行者も改めて交通ルールを確認し、事故に遭わない、起こさないように気を付けましょう。

横断歩道SL作戦!

秋葉区では「横断歩道SL作戦」を広めています。人も車も「止まって」「見つける・見つけてもらう」を意識しましょう。

おぎかわ子ども園の園児たちが「ちびっこ1日お巡りさん」として、交通安全の広報をしました。

- 1日お巡りさん 囀り式
- 横断歩道の渡り方を学んだよ
- スーパーの前で 広報活動!

S (STOP) 止まろう **L (LOOK) よく見よう**

自転車を利用しよう

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

自転車の死亡交通事故の約5割が頭部の損傷です。ヘルメットを着用し、大切な命を守りましょう

広告スペース

電話番号(☎)は市外局番0250を省略しています ◆10月26日(土)～11月4日(日) 新津美術館で秋葉区美術展覧会開催 ◆